糖尿病と循環器疾患を考える会
～密接な連携を目指して～

日時　2018年7月5日（木）19:30～21:00

会場　倉敷ロイヤルアートホテル 「フィレンツェ」B1F

謹啓
時下、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、来る7月5日（木）に倉敷ロイヤルアートホテルにて「糖尿病と循環器疾患を考える会」を開催させていただく運びとなりました。本会では各領域のご専門の先生方にご出席賜り、糖尿病と循環器疾患についてご討議いただき、密接な連携を目指して特別講演では地域の病診連携についてご講演企画をご用意させていただきました。
ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、是非ともご参加賜りたくお願い申し上げます。
末筆ではございますが、先生の今後の益々のご活躍を祈念申し上げます。

敬白

Session 1　19:30~20:10

座長：松岡　孝　先生　　倉敷中央病院　糖尿病内科　主任部長

『 冠動脈石灰化が判明した糖尿病症例へのアプローチ
～循環器内科へ紹介のタイミングは？～ 』

演者Ⅰ：金田　伊史　先生　倉敷成人病センター　内科　部長

『 虚血性心疾患の画像診断、心臓MRIの活用について 』

演者Ⅱ：三宅　剛司　先生　倉敷中央病院　循環器内科　医長

特別講演　20:10~21:00

座長：門田　一繁　先生　倉敷中央病院　循環器内科　主任部長

『 循環器内科と糖尿病チーム医療 』

演者：川井　和哉　先生　近森病院　副院長・循環器内科主任部長

※おかやま糖尿病サポーター単位を取得できます。
※講演会終了後に軽食をご用意しております。

Boehringer Ingelheim

主催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社／日本イーライリリー

Lilly